

ドバイ・メトロ 乗車レポート



2009年9月、オープン間もないドバイ・メトロに乗車した。

「ドバイに来たついでにホットなメトロに・・・！」と思いつき、部屋の窓から外を見ると、すぐそこにはメトロの駅が。しかしそこは工事中。グリーンラインの駅だ。計画中のグリーンラインとレッドラインのうち、レッドラインのみが開業している。タクシーでシティセンター駅まで向かい、構内に足を踏み入れる。



まず目に入ったのは罰金表。

しかも長々と具体的に書いてあるのでざっと目を通す。

当たり前のマナーが書いてある。日本の鉄道の駅にも貼ったら良いと思った。

その隣にはラマダン中の運行時間。始発がなんと14:00。

郷に入れば何とやらで、こういう点はしっかり事前に確認しておかないと、と思いつつ自動券売機で乗車券を購入。

←こちらは券売機



レシートももらえる



ゴールド・クラスへ

クレジットカードが使えるので便利だが、一般の乗車券は1枚に10区間まで切符をチャージする感覚であり、日本のシステムとは若干異なるので少々戸惑う。あらかじめ運賃をチャージでき、改札通過時に自動的に精算されるカードも窓口にて20ディルハムから用意されている。こちらは日本のICカードと同じシステムであった。

運賃はゾーン制で、シルバークラスとゴールドクラスに分かれている。シティセンターから終点まで、ものは試しとゴールドクラスを購入。片道10ディルハムであった。

改札では、ICカードをタッチして改札を通るという、日本人の多くには当たり前の動作も、この人たちには初めての経験なのか、お祭り騒ぎ。

現地の新聞では、かなりの人数がドバイ・メトロにすでに乗車したという記事を読んだが、今頃はあの混沌としていた状況も治まっているであろう。

↓乗車券の種類が記載されたもの

Buses, Dubai Water Buses and Ferry Fare, Metro, and other modes of transport are subject to the same fare structure and passengers' travel requirements.

Nol Cards	Silver	Gold	Blue	Red
Typical Users	Frequent Travellers	Gold Class Travellers	Frequent Travellers (with a secure and personal card)	Tourists and Visitors
Maximum Allowed Balance (AED)	500	500	500	Up to 10 Trips*
Rechargeable	Yes	Yes	Yes	Yes (up to 10 trips)
Validity	5 years	5 years	5 years	90 days
Travel Type	T0 T1 T2 T3	T0 T1 T2 T3	T0 T1 T2 T3	T0 T1 T2 T3
Card Price	AED 20 (Includes AED 14 Initial credit balance)	AED 20 (Includes AED 14 Initial credit balance)	AED 70 (Includes AED 20 Initial credit balance)	AED 2 (at least 1 trip to be loaded)
Trip Cost (AED) - Regular Class	1.80 2.30 4.10 5.80	N/A	1.80 2.30 4.10 5.80	2.00 2.50 4.50 6.50
Trip Cost (AED) - Gold Class	N/A	3.60 4.60 8.20 11.60	N/A	4.00 5.00 9.00 13.00
Maximum Journey Duration	90 min 180 min 180 min 180 min	90 min 180 min 180 min 180 min	90 min 180 min 180 min 180 min	90 min 180 min 180 min 180 min
Single Trip Maximum Transfers	1 3 3 3	1 3 3 3	1 3 3 3	1 3 3 3
Time Allowed Between Transfers	30 min	30 min	30 min	30 min
Daily Fare Cap (AED)	14	14 (does not include gold class premium fare)	14	N/A
Children (less than 5 years & less than 90cm)	Free	Free	Free	Free
E-purse**	Yes	Yes	Yes	N/A
Your can buy it from	TOM, Bus TVM & SAD	Metro TOM	TOM	TOM & TVM
Can be topped up at	TOM, TVM & SAD	TOM, TVM & SAD	TOM, TVM & SAD	TOM & TVM
Special Features	Easy to use.	Can Use Gold Class cabins; in other modes of transport with no Gold Class, normal charges will apply.	Will take 10 days to be received by mail.	Can be used for only 1 mode of transport at a time (e.g. Dubai Metro only or Dubai Bus only).

T0 Tier 0 Tariff - any Single Trip less than or equal to 3 Km.



地下に降りると見慣れた光景が。東京の南北線のホームとほぼ同じではないか。ふとドバイであることを忘れてしまう。

ゴールドクラス専用の乗降口で待つことしばし、聞きなれたモーターの音を響かせて列車がやってきた。

車両ははるばる海を渡ってきた日本製であり、走行音も日本風、アラビア語のアナウンスと併せて変な感覚である。

本数はそれなりにあるようで、待ち時間にストレスは感じることは無い。無人の新交通システムだが、トコト走る姿をイメージしていたら、車両も大型で、しかもかなり高速で走るので少し驚いた。

シルバークラスは混雑しているようであるが、先頭のゴールドクラスはちょうど定員くらいの混み具合。ゴールドとシルバーの違いは照明がやや違うことと、座席がロングシートでないこと、合皮張りになっていることくらいであろうか。

日本のグリーン車をイメージしていたので拍子抜けする。

日本も運賃体系を変えて、先頭車両を「ゴールドクラス」にしたら通勤が少しは快適になるのではないかと考えた。子供と女性に優しいドバイ、5両編成のうち、先頭車両の半分がゴールドクラス、半分が女性専用車である。

↑ホーム

←車内写真↓





車窓から見える高層ビル群

レッドラインも全ての駅が開業しているわけではなく、工事中の駅はかなりの速度で通過し、ドバイの街を駆け抜けてゆく。
車窓には高層ビル群、高速道路、遠くにはバージュ・アル・アラブやアトランティス・ザ・パームの姿も見える。
つい最近までコンピューターグラフィックだった、デザインに富んだ最新スポットの建物が実物となって次々と目の前に現れてくるのは楽しいが、惜しむらくは全ての駅が開業していないので、下車して界隈を散策できないことだ。

シルバークラスのプリペイドICカードは20ディルハムで購入でき、一日の引き落としの金額は最大14ディルハムまでとのこと。

レッドラインはもとより、グリーンラインも全線開業した際には、メロでドバイの最新スポットを自由気ままに散策する楽しみが出来そうだ。もちろん今のネットワークでも、空港や主要なショッピングモールを結んでおり、タクシーや車両が一新されて、近代化されたバスをうまく組み合わせれば、これからのシーズン、新しいドバイを発見するには最適な移動手段であるのは間違いないであろう。

※このレポートは2009年9月下旬現在のものです。



もうすぐ完成するバージュ・ドバイ